



第27回 大沼燃料店

「Perfect Chance」

「今ではお客さんの家の中まで入っていきける数少ない業種。」
「お客さんの家の台所回りを撮影させてもらい、何か起きた時はすぐに対応できるようにしている。これも長年培った信用のおかげ。」

今回ご紹介する大沼燃料店。地域一番店を目標に、LPガス・灯油・住宅設備など我々が生活していく中で欠かせないエネルギーを各家庭に供給してくれている。

現在、大沼燃料店では住宅用火災警報器の普及を進めている。昨年12月末での小矢部市の普及率が33・8%と県内で最も低い数字だった。また、取り付けは行われてはいたが、こういうこともあった。

「お客さんから『家の中にいたら突然どこからともなくピーツという音が鳴って、それがどこで鳴っているかも分からず一晩寝れなかった』という問い合わせをいただいた。行って調べると火災警報器の電池切れを知らせる音だった。」

こういったことが起こらないように、大沼燃料店で取り付けた住宅には定期的に火災警報機の点検を行っている。

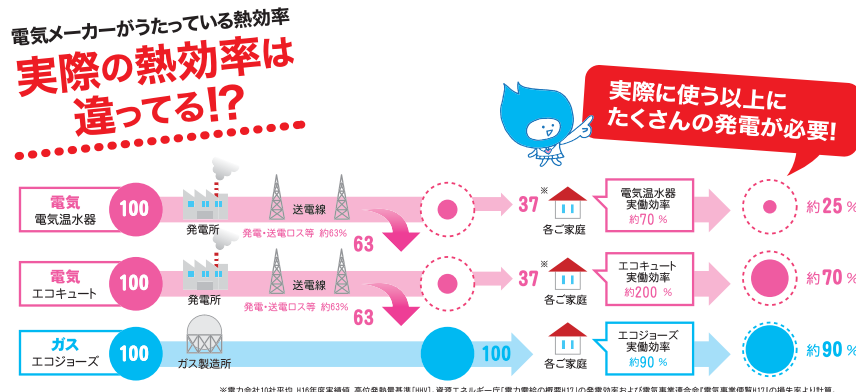


「オール電化にして、家のじいちゃんばあちゃん台所に立ってなくなつた。」
「火が見えないから料理するのが不安だとのことらしい。このことは高齢者だけの問題だけではない。」

「最近の子どもは『火を見る』機会が減ってしまった。マッチを点けられない子供もいるくらい。何だか寂しい。」

エネルギー機器のCO2排出量もオール電化に比べてガスの方が少ないデータもある。「ガス屋はみんな口下手なんでPR不足なんですよね。」

実際に使う以上にたくさんの発電が必要!



LPガス・灯油・富山米住宅設備工事
大沼燃料店
小矢部市中央町2-30
TEL・FAX 67-17 09

「安全」なのは当たり前。いかに「安心」も提供していけるかがこれからの課題。
大沼燃料店が小矢部市のライフラインという言い方は決して大袈裟ではない。
安全・安心な地域にするためには、昔ながらの「まかせっちゃん」といって、お互いがお互いを信頼した「温かいご近所付き合い」が今は大切なものかもしれない。

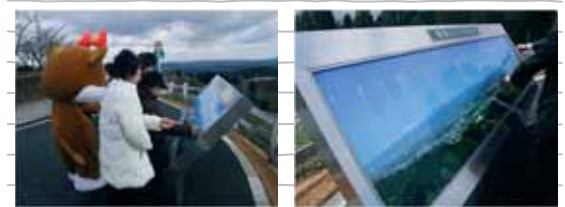


ご主人の荒井さん。名刺の隅に書かれていた「Perfect Chance」という言葉に魅かれた。
「一期一会」、「今が絶好の機会ですよ」、という意味で載せてます。青年会議所に入っていた時の言葉です。」

メルヘンインフォメーション

◆3月29日、稲葉山展望台に新しい「展望サイン」と「メルギューくん像」が完成しました。展望台から見える砺波平野はとてきれいです。

展望サインもとてもきれいでした。遠くに見える山々の名前も分かるようになりました☆



◆今まで、稲葉山の展望広場から小矢部市を見降ろしていた「モーモーちゃん」の展望台&滑り台。残念ですが、老朽化のため撤去されました。今までありがとう。モーモーちゃん。

◆ふれあい動物園に新しい仲間、子ヤギ4匹が加わりました。小さくてとてもかわいいです。



GW前には、屋外スペースで放す予定だそうです。
小矢部市観光協会ホームページはこちら
<http://www.oyabe.info/>

キャンペーン応募用紙

- ※切り取ってお使い下さい。
- ・住所
- ・氏名
- ・電話番号
- ・メールアドレス



PC・携帯からのご応募
<http://www.startaro.com/shop/>

プレゼント

Oyabe Local Shopでは大沼燃料店さんからご提供頂いた住宅用火災警報器を3名様にプレゼントします!



FAXからのご応募

左記の応募用紙をご記入の上、0766-68-1789

キャンペーン初
5月10日(月)

ご応募お待ちしております!